

2016年6月7日
日立マクセル株式会社

会議室・教室向け液晶プロジェクター「5000シリーズ」を発売

設置性の向上を図った高輝度 5,200 ルーメン WUXGA モデルなど 3 機種



本体外観図

日立マクセル株式会社(取締役社長:千歳喜弘/以下、マクセル)は、液晶プロジェクター「5000シリーズ」3機種を、2016年6月より順次発売します。本シリーズは、会議室・教室向けに設置性の向上を図った高輝度・高画質・多機能モデルです。

■ 本体の型式および概略仕様

型式	明るさ	リアル解像度	質量	本体希望小売価格 (税抜)	発売日
CP-WU5505J	5,200 ルーメン	WUXGA	約 7.1kg	オープン	2016年6月
CP-WX5505J	5,200 ルーメン	WXGA	約 6.8kg		
CP-X5555J	5,800 ルーメン	XGA	約 6.8kg		

「5000シリーズ」は、会議室・教室における天井設置はもちろん、机上設置にも適したデザインで、映像サイズや投写位置を容易に調節できる「1.7倍ズーム」*1、「レンズシフト」機能を装備しています。

さらに、「エッジブレンディング」機能や「幾何学補正」機能を搭載しており、複数のプロジェクターを使って、湾曲した壁面や横に長く広がるスクリーンなどに継ぎ目のない映像を投写することも可能です。

また、HDMI®信号の出力端子を装備しており、「5000シリーズ」をデジチェーン接続することで、映像信号分配機が不要になります。デジチェーン接続の状態ですべて「切り出し」機能*2を使えば「エッジブレンディング」も可能です。

明るさをさらに高めて投写したい場合に、本機2台を縦に組み合わせて設置することで、およそ2倍の明るさが得られる「簡易スタック」機能も搭載しました。

多種多様なデジタル入力映像信号に対応するため、HDMI®×2系統、MHL®×1系統(HDMI®1と共用)、HDBaseT™を装備しました。この入力信号を、日立独自技術の「HDCR (High Dynamic Contrast Range)」および「ACCENTUALIZER (アクセントライザー)」で処理することで、投写映像の高画質化を図り、より視認性の高い映像にしています。

「HDCR」機能は、明るい室内で不鮮明になりがちな映像の暗い部分を見やすく補正します。

「ACCENTUALIZER」機能は、画像を小領域ごとに補正する「局所コントラスト補正」を行うことで、陰影

感・精細感・光沢感を強調し、より鮮明な画像を映すことができます。いずれも動画に対応し、画像の特徴を解析し、リアルタイム処理を行います。

また、「イメージオプティマイザ」機能により、ランプの使用状態に応じた自動画像補正を行うことで、長時間使用する場合も視認性の維持を図っています。

マクセルは、今後も、会議室・教室等へ設置するプロジェクターに求められる高輝度・高画質化や設置性、メンテナンス性の向上を図り、お客様のニーズに対応した製品を提供していきます。

なお、「5000 シリーズ」本体の保証期間は、3年間*3です。

*1 1.7倍ズーム: CP-WU5505Jは1.7倍ズーム、CP-WX5505J、CP-X5555Jは1.6倍ズームレンズを搭載しています。

*2 「切り出し」機能 入力映像の一部をプロジェクターが切り抜いて表示する機能です。

*3 保証期間は、3年間: 本体の保証期間は3年間または使用時間5,000時間のどちらか短い期間になります。消耗部品(フィルター、電池など)およびリモコン、冷却ファンは保証対象外です。ランプの保証期間は、6ヶ月または500時間のどちらか短い期間になります。

■他社商標

- ・HDMIは、HDMI Licensing LLCの米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- ・HDBaseT™は、HDBaseT Allianceの商標です。
- ・MHLは、MHL, LLCの米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- ・その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■お客様からのお問い合わせ先

家電ビジネス情報センター

電話:0120-3121-19(フリーコール)

時間:9:00~17:30(日曜・祝日・年末年始・弊社休日を除く)

■日立プロジェクター ホームページ

URL: <http://www.hitachi.co.jp/proj/>

■報道機関お問い合わせ先

日立マクセル株式会社 広報・ブランド戦略部 [担当:岡本]

〒102-8248 東京都港区港南二丁目16番2号

TEL:03-5715-7061(直通)

以上

添付資料

■主な特長

1. 明るさ 5,800 ルーメンの高輝度を実現

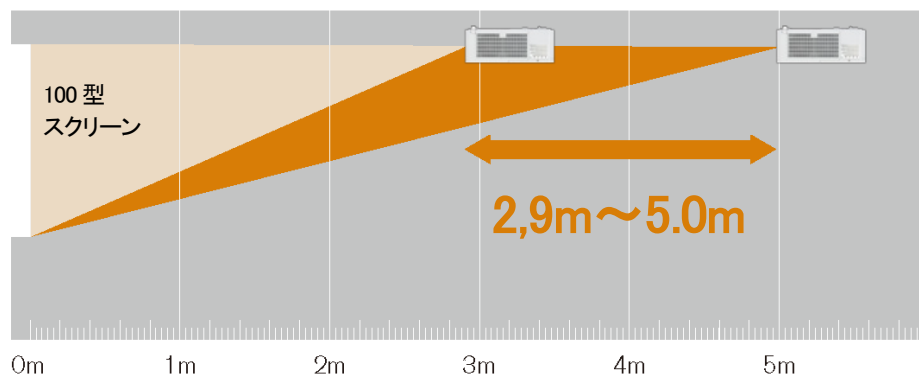
解像度 XGA の「CP-X5555J」では、明るさ 5,800 ルーメンを実現しました。

「CP-WU5505J」(解像度:WUXGA)および「CP-WX5505J」(同:WXGA)は、それぞれ明るさ 5,200 ルーメンで、高輝度化を図っています。

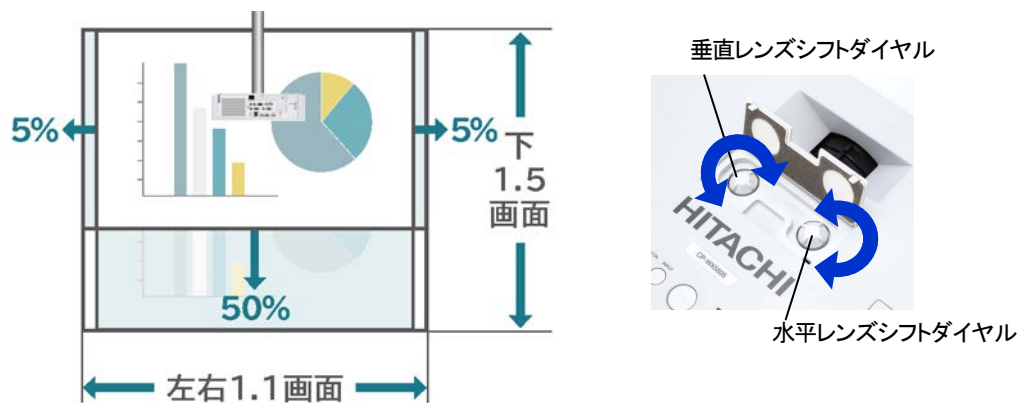
また、コントラスト比も 10,000:1 と向上させました。

2. 多様な投写ニーズに対応する設置性

(1)映像サイズ・位置の調節を容易にする高倍率ズームレンズ*1、「レンズシフト」機能を装備しています。



100型スクリーン投写時の CP-WU5505J 設置可変距離 (イメージ)



*CP-WU5505J は左右 1.088 画面(±4.4%)

レンズシフトによる投写映像位置の可変範囲(天吊り設置時) (イメージ)

*1 高倍率ズームレンズ: CP-WU5505J は 1.7 倍ズーム、CP-WX5505J、CP-X5555J は 1.6 倍ズームレンズを搭載しています。

- (2)「エッジブレンディング」機能や「幾何学補正」機能を搭載しており、複数のプロジェクターを使って、湾曲した壁面や横に長く広がるスクリーンなどに継ぎ目のない映像を投写*2することも可能です。「幾何学補正」機能により、曲面や円柱・球体・コーナーなどさまざまな面への投写ニーズに対応します。



「エッジブレンディング」機能と「ワーピング」機能*3を使った複数台のプロジェクターの投写映像（イメージ）



「ワーピング」機能*3によるプロジェクターの投写映像（イメージ）

*2 継ぎ目のない映像を投写: エッジブレンディング用の映像信号をパソコンから入力する必要があります。水平2台の投写の場合は、プロジェクター内蔵の「切り出し」機能により、入力映像の一部をそれぞれのプロジェクターが切り抜いて表示することも可能です。

*3 「ワーピング」機能: 専用アプリをインストールしたパソコンからプロジェクターの設定を行う必要があります。

(3)「簡易スタック」機能*4により、およそ 2 倍の明るさの映像を投写できます。



*4 簡易スタック機能 2 台のプロジェクター間を RS-232C ケーブルで接続する必要があります。

3. 独自の映像処理技術により、高画質化でより視認性の高い映像を投写

日立独自技術である「ACCENTUALIZER(アクセチュアライザー)」機能により、映像の陰影感・精細感・光沢感を強調し、見やすい映像表示を実現します。

「HDCR(High Dynamic Contrast Range)」を搭載し、画質および視認性の向上を図っています。外光や照明の影響で不明瞭になりがちな映像の暗い部分を、リアルタイム処理により補正し、鮮明な映像を再現します。



ACCENNTUALIZER イメージ: オフ(左) オン(右)



HDCR イメージ: オフ(左) オン(右)

さらに、ランプの使用状態に応じて、「HDCR」と「ACCENTUALIZER」を自動調整する「イメージオプティマイザ」機能を搭載しており、長期間使用する場合も視認性の維持を図っています。

4. 豊富なデジタル入力端子

LAN ケーブル(CAT5e/6)1 本で HDBaseT™に対応した機器と接続し、最長約 100m まで映像・音声・制御信号の受信が可能です。HDMI®×2 系統、MHL®×1*5 系統も装備、ブルーレイディスクプレーヤーなどの AV 機器とプロジェクターをケーブル 1 本で簡単に接続し、鮮明な映像を映し出します。



AV 機器との接続イメージ

*5 MHL×1 系統: HDMI 1 入力端子と共用となります。

5. HDMI 出力端子搭載

「5000 シリーズ」のプロジェクターを HDMI ケーブルでデジチェーン接続することで、映像信号分配機を使うことなく複数台*6の投写ができます。また、デジチェーン接続した 2 台のプロジェクターは、「切り出し」機能*7を使って「エッジブレンディング」をすることも可能で、パソコンによるエッジブレンディング用の信号処理が不要になります。



デジチェーン接続(イメージ)

*6 複数台: 本機の HDMI 出力端子に、直列に接続できる台数は最大 7 台ですが、ソース機器の種類やケーブルの品位などにより台数が制限されることがあります。

*7 「切り出し」機能: 入力映像の一部をプロジェクターが切り抜いて表示する機能です。扱える入力映像信号は WUXGA 信号までになります。

6. 16W スピーカー搭載

16W のスピーカーを搭載しているため、教室のような広い場所でも十分な音量が得られます。

7. 天井になじむデザイン

本体に同梱のターミナルカバー*8を取り付けることで、電源コードなどの配線を目立たせない設置ができます。



ターミナルカバー、天吊り金具 HAS-204L 装着イメージ

*8 ターミナルカバー: 同梱の電源コード(L形)とHDBaseT™入力端子へのケーブル接続時のみ取り付け可能です。

8. 「高性能エアフィルター」採用でメンテナンスの手間を軽減

清掃間隔 10,000 時間*9の「高性能エアフィルター」を採用しています。清掃を頻繁に行う必要がなく、メンテナンスの手間を軽減します。

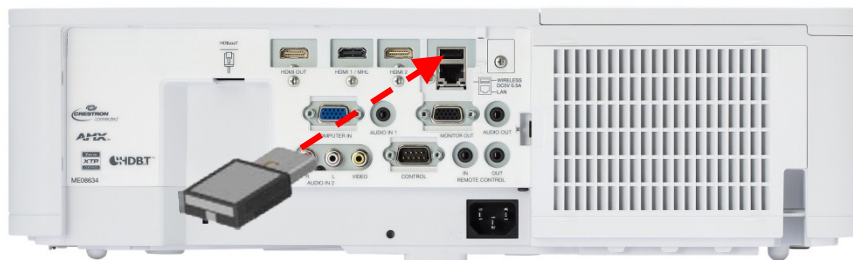


エアフィルター(イメージ)

*9 清掃間隔 10,000 時間: JIS 標準粉体を使用し、浮遊粉塵濃度 50 mg/m³の条件下での加速試験による予測です。清掃間隔は使用環境により異なります。

9. パソコンやスマートフォンなどからワイヤレスで画面を投写

別売の USB ワイヤレスアダプター(型式:USB-WL-11N)を装着することで、パソコン*10とワイヤレスで接続し、画面を投写できます。また、対応アプリをダウンロードすれば、スマートフォンやタブレット端末*11からもワイヤレスで投写できます。



USB ワイヤレスアダプター

*10 パソコン: パソコンの無線規格は IEEE802.11b/g/n に準拠のこと。日立のネットワークソフト「LiveViewer」のインストールが必要です。必要なパソコンの詳細仕様は日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

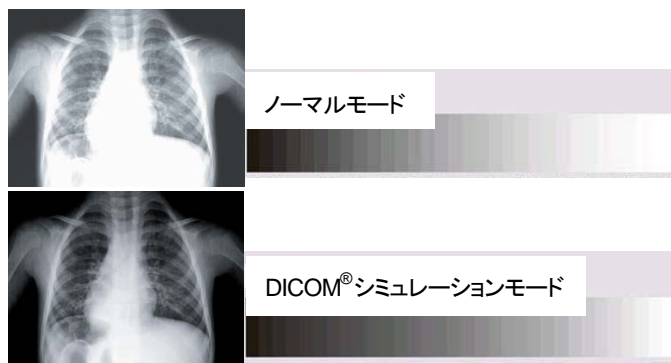
*11 スマートフォンやタブレット端末: アプリのダウンロードおよび最新の端末対応状況は、日立プロジェクターのホームページに掲載しています。

10. 異なる入力信号を同時に表示できる PbyP 機能

1 画面に、同時に 2 つの異なる画面を並べて表示することができ、2 つの資料を比較説明する場面などに役立ちます。並べた画面の大きさを変えられるので、プレゼンテーションの場などで聞き手の注目を集めることができます。また、2 つのデジタル入力映像を同時に表示することも可能です。

11. DICOM®シミュレーションモード搭載

医療画像情報の処理保存や印刷などを行う場合の基準である DICOM®(Digital Imaging and Communications in Medicine)の階調特性をシミュレーションするモードを搭載しており、医療用画像も投写*12できます。ノーマルモードと比較し、精細でより実際に近い映像表示ができます。



投写イメージ

*12 医療用画像も投写: 本機は医療用画像表示モニターではないため、診断等には使用できません。

12. スケジュール機能搭載

プロジェクターの ON、OFF、入力切替などを、あらかじめ登録した日にちや曜日、時刻に自動的に動作するよう設定できます。



スケジュール機能のイメージ(実際のスケジュール登録画面、入力項目とは異なります)

■ 他社商標

- HDBaseT は、HDBaseT Alliance の商標です。
- HDMI は、HDMI Licensing LLC の米国およびその他の国における商標又は登録商標です。
- MHL は MHL, LLC の米国およびその他の国における商標または登録商標です。
- Blu-ray Disc(ブルーレイディスク)、Blu-ray(ブルーレイ)は Blu-ray Disc Association の商標です。
- DICOM は、National Electric Manufacturers Association による、医療情報のデジタル通信に関する規格における登録商標です。
- その他記載の会社名、製品名は、それぞれの会社の商標または登録商標です。

■本体の主な仕様

型式	CP-WU5505J	CP-WX5505J	CP-X5555J
表示方式	3原色透過型液晶シャッター方式(3LCD方式)		
表示デバイス (液晶パネル)	0.67型×3枚 2,304,000画素 水平1,920×垂直1,200	0.59型×3枚 1,024,000画素 水平1,280×垂直800	0.63型×3枚 786,432画素 水平1,024×垂直768
リアル解像度	WUXGA	WXGA	XGA
ズーム	手動(17.倍)	手動(1.6倍)	手動(1.6倍)
フォーカス	手動		
レンズシフト (垂直/水平)	手動(0~50% / ±4.4%)	手動(0~50% / ±5%)	手動(0~50% / ±5%)
光源	300W (高圧水銀ランプ)		
投写画面サイズ	30~300型		
光出力*1	5,200lm*2	5,200lm*2	5,800lm*2
コントラスト比*1	10,000:1*2		
スピーカー	16W (モノラル)		
コンピュータ入力端子	Dサブ15ピンミニ×1系統		
モニター出力端子	Dサブ15ピンミニ×1系統		
デジタル入力端子	HDMI: HDMI×2系統(HDCP対応)、HDBaseT:RJ45×1系統、 MHL: HDMI×1系統(HDCP対応)*MHLはHDMI IN1端子と兼用。		
デジタル出力端子	HDMI: HDMI×1系統(HDCP対応)		
ビデオ入力端子	RCA×1系統		
音声入力端子	ステレオミニ×1系統、2-RCA×1系統		
音声出力端子	ステレオミニ×1系統		
コントロール端子	Dサブ9ピン×1系統		
有線LAN	RJ45(100BASE-TX/10BASE-T)×1系統		
無線LAN	USB-A×1系統、IEEE802.11b/g/n対応 *USBワイヤレスアダプター(別売)が必要です。		
リモコン入出力端子	入力: ステレオミニ×1系統、出力: ステレオミニ×1系統		
電源	AC100V(50/60Hz)		
消費電力	440W		
外形寸法 幅×高さ×奥行き	466mm×138mm×439mm (突起部含む)	466mm×138mm×437mm (突起部含む)	466mm×138mm×437mm (突起部含む)
	460mm×138mm×334mm (突起部含む)		
質量	約7.1kg	約6.8kg	約6.8kg
内装付属品	リモコン、電源コード(1.8m)、電源アダプター、コンピュータケーブル(2m)、アダプターカバー、 レンズカバー、取扱説明書(保証書つき)、アプリケーションCD、単3形乾電池(2個)、 結束バンド、HDMIケーブルホルダー、ターミナルカバー、セキュリティラベル		

*1 出荷時における本製品全体の平均的な値を示しており、JIS X 6911:2003 データプロジェクタの仕様書様式に則って記載しています。測定方法、測定条件については付属書2に基づいています。

*2 設定は、映像モード:ダイナミック、エコモード:ノーマル、レンズシフト:センター

以上

このニュースリリース記載の情報(製品価格、製品仕様、サービスの内容、発売日、お問い合わせ先、URL 等)は、発表日現在の情報です。予告なしに変更され、検索日と情報が異なる可能性もありますので、あらかじめご了承ください。
